サイコメトラーＥＩＪＩ　Ｐｓｙｃｈｏ－ｍｅｔｒｅｒ映児（1997）

メディア TV
ジャンル
製作国 日本
色彩 Color
TV放映 1997/01/11 ～ 1997/03/15
土曜日
２１：００～２１：５４
日本テレビ

【解説】
「サイコメトリーとは、物や人に触れることでそこに刻まれた過去の出来事や記憶の断片を読みとる、特殊能力である」（ＮＡより）
左手で触れた物から過去を知ることのできる高校生・明日真映児は、犯罪心理プロファイリングを専門とする女刑事・志摩亮子にその能力を知られ、連続少女殺人事件の証拠品をサイコメトリーさせられる羽目になる。これを契機に、次々と起こる難事件へ様々な理由から協力していく映児の活躍を描いた同名コミック原作のサイコスリラー。
「土９枠」という言葉が用いられるまでになったこの時間枠特有の非日常的な設定や一風変わった演出は本作でも遺憾なく発揮され、中でも放電現象を連想させるサイコメトリーのビジュアルや、ハンドカメラを多用した臨場感あふれる画面の印象は強烈である。一方ひたすらダラダラとした映児達の日常や、知識はあるが実務経験に乏しい志摩の描写にはどこか気の抜けたような雰囲気が用いられ、アクティブなシーンとの間で好対照をなしている。
映児と志摩が必ずしも良好な関係にはない点もストーリーに緊迫感を与えており、志摩の心理学研究室時代の友人・沢木昇によって引き起こされる人間関係の崩壊と彼の暴走を描いた最終話でもこのギスギスした感覚が十分に生かされている。“サイコメトラーであること”をストーリーの要所要所で効果的に用いた脚本も見事。全１０回。

【クレジット】

演出	堤幸彦	Yukihiko Tsutsumi
	佐藤東弥	
	大谷太郎	
チーフプロデューサー	小杉善信	
プロデューサー	櫨山裕子	
	蒔田光治	
原作	安童夕馬	
	朝基まさし	
脚本	田子明弘	
	小原信治	
	大石哲也	
音楽	寺田創一	
	ＤＪ　ＫＲＵＳＨ	DJ Krush
出演	松岡昌宏	明日真映児
	大塚寧々	志摩亮子
	井ノ原快彦	田宮章吉
	永澤俊矢	羽根山警部

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

松本恵
小原裕貴
田辺誠一
長江英和
若松恵
三宅弘城

明日真恵美
葛西裕介
沢木晃

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.